

宮川ふれあい懇談会 開催報告

平成21年9月28日

宮川ふれあい懇談会 開催報告

開催日時及び参加者数

開催場所	開催日時	参加者数
伊勢市ハートプラザみその	平成21年7月25日(土) 現地見学会 13:00~14:40 懇談会 14:55~16:00	現地見学 14名 懇談会 14名

開催状況

(現場巡視)



(懇談会)



主な意見

治水に関する主な意見

- ・治水と環境の両立した整備が必要である。
- ・洪水がスムーズに流れる川として欲しい。
- ・JR勢田川橋付近の河川整備をして欲しい。
- ・宮川の河床を掘削して洪水が流下できるようにして欲しい。
- ・昼田地区の堤防整備を進めて欲しい。
- ・宮川橋の架け替えを国でして欲しい。
- ・二見町では排水機の設置場所が低く、津波の時には水没し機能を果たせないため、対策して欲しい。
- ・横輪川の洪水対策より一層を進めて欲しい。
- ・宮川改修工事（床上）の山林の土取場について、集中豪雨時の心配があるので、対策をして欲しい。
- ・五十鈴川上流の堤防整備を進めて欲しい。

主な意見

環境に関する主な意見

- ・実際に工事に関わる側と自然を保護する側の方針が、矛盾することのないよう調整してほしい。
- ・市民が親しめる川として欲しい。
- ・宮川下流部も生物が多く確認できるような川にして欲しい。
- ・勢田川の環境について、昔の環境を取り戻したい。
- ・宮川河口域で環境調査を実施して、環境の変化を把握して欲しい。
- ・子や孫へ良好な環境を残していくため、大きな運動の展開が必要である。
- ・水生生物の生息環境を保全することが重要である。
- ・いろいろな生物が生息できる川として欲しい。
- ・コンクリート護岸ではなく、環境に配慮した護岸整備を進めて欲しい。
- ・親水公園の水路について、生物が住みやすくなるよう改善して欲しい。
- ・工事に当たっては、研究者との情報交換が必要である。
- ・ブランケットの樹木は、生物の生息場となるため、適切に残して欲しい。
- ・五十鈴川や勢田川の河口域へ干潟を造成したらどうか。
- ・人工的でない川、自然の宮川を景観的にも特色のある川としたい。
- ・勢田川下流部において、安全にウォーキングするため、川の中段に下りる階段等を増設して欲しい。
- ・宮川橋付近に遊歩道等を整備して欲しい。
- ・宮川や勢田川へのサイクリングロードの整備など、住民が親しめる川づくりをして欲しい。
- ・勢田川を市民のレクリエーションの場として活用できるよう整備して欲しい。
- ・勢田川の水質を改善して欲しい。
- ・草刈りの手間を省くために、効率重視で外来種を移植することはやめて欲しい。（汁谷川合流部付近）

主な意見

維持管理に関する主な意見

- ・ 昼田地区の堤防の除草を進めて欲しい。
- ・ 五十鈴川の水門について、ゴミ排出に支障のないよう施設を改良して欲しい。
- ・ ゴミ不法投棄に対する対策をして欲しい。
- ・ 五十鈴川の水門について、洪水時に水門のまわりにゴミが溜まるので、対策をして欲しい。
- ・ ラブリバー公園の船たまり場を整備してほしい。
- ・ 勢田川の不法係留対策として船だまり場を整備して欲しい。
- ・ 不法係留対策を進めて欲しい。
- ・ 勢田川黒瀬大橋から下流について、不法係留対策と駐車対策を進めて欲しい。
- ・ 豊浜大橋下流の高水敷の農地が荒れているので、整備して欲しい。
- ・ 緊急時に河川を利用（通行）できる緊急特殊車両等の開発計画を推進したらどうか。

その他の主な意見

- ・ 地元住民の生の声を聞いて、その意見を取り入れてほしい。
- ・ 管理について国と県は相互で話をしているのか。
- ・ 老朽化した橋梁や幅の狭い橋梁の改築や改修してほしい。
- ・ 地域住民が楽しめるように高水敷（テニスコートや散策路等）を整備してほしい。
- ・ 河川敷を不法占拠していることの把握や対策をしているのか。
- ・ 堤防除草をしてほしい。

